



2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月9日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東
 コード番号 2122 URL http://www.interspace.ne.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理管掌 (氏名) 岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績 (2020年10月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	5,059	△18.8	△20	—	11	△89.3	△1	—
2020年9月期第1四半期	6,233	△13.8	89	△52.7	104	△48.1	60	△52.3

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 △9百万円 (—%) 2020年9月期第1四半期 58百万円 (△54.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	△0.26	—
2020年9月期第1四半期	8.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第1四半期	8,889	4,976	56.0	733.95
2020年9月期	9,239	5,121	55.4	755.38

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 4,975百万円 2020年9月期 5,121百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年9月期	—	—	—	—	—
2021年9月期 (予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年9月期の連結業績予想 (2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	12,100	△8.4	160	△49.6	160	△43.5	100	△37.4	14.75
通期	25,800	3.7	580	28.3	580	19.6	380	46.8	56.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年9月期1Q	6,967,200株	2020年9月期	6,967,200株
2021年9月期1Q	187,743株	2020年9月期	187,743株
2021年9月期1Q	6,779,457株	2020年9月期1Q	6,782,882株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来予想に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会の開催及び決算資料の入手方法について）

当社は、2021年2月10日（水）に機関投資家・アナリスト向けのオンライン決算説明会をWEB会議システムを用いて実施する予定です。当日使用する決算補足説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページ（<https://www.interspace.ne.jp/ir/>）に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続いております。感染拡大の防止策を講じるなかで持ち直しの動きも期待されますが、依然として景気や経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属するインターネット広告市場は、2021年度には2.3兆円まで成長すると予想され、引き続き安定的な成長が見込まれております(株式会社矢野経済研究所調べ)。また、2020年11月の特定サービス産業動態統計月報によると、インターネット広告業の売上高合計は前年同月比で7.9%増加し、新型コロナウイルス感染拡大前の水準まで回復いたしました。

こうした事業環境のもと、働き方の新しいスタイルに対応しながら、当社グループは「広告事業における収益基盤の強化」「メディアの開発と育成」「グローバル展開の推進」を重点項目として掲げ、課題に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,059百万円(前年同四半期比18.8%減)、営業損失は20百万円(前年同四半期は営業利益89百万円)、経常利益は11百万円(前年同四半期比89.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益60百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<インターネット広告事業>

当事業は、インターネットを活用した成果報酬型広告であるアフィリエイトサービスを軸に事業を展開しております。主力のアフィリエイトサービス「アクセストレード」においては、アドフraud対策ツール「Spider AF」を導入し、広告主とユーザーがより安心して「アクセストレード」のネットワークメディアを利用できる体制を強化いたしました。ECカテゴリでは巣ごもり需要の増加により、食品や飲料水等の宅配関連サービスが堅調に推移したほか、英会話などオンラインによる教育サービスは大きく伸びました。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により、サービスカテゴリでは人材関連、エステ等の来店系案件も回復まで時間がかかる見通しです。また、一昨年度からの大型案件の受注も停滞し、収益は伸び悩みました。店舗向けアフィリエイトサービス「ストアフロントアフィリエイト」においては、営業エリアや販売チャネルを拡大に注力したほか、収益モデルを一時課金型から継続課金型へ移行し収益の積み上げを図りました。さらに、海外事業においては、現地メディアパートナーの新規開拓に努めたほか、一部の国で人員整理を実施し費用の抑制を図りました。また、海外向け登録パートナー数は約63万サイトまで伸長し、東南アジアでのアフィリエイト広告市場の拡大に注力いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は4,660百万円(前年同四半期比22.4%減)、セグメント損失は28百万円(前年同四半期はセグメント利益161百万円)となりました。

<メディア運営事業>

当事業は、日本最大級のママ向け情報サイト「ママスタ」を軸に事業を展開し、消費者にとって有益かつ質の高いコンテンツやサービスの創出に注力しております。主力の「ママスタ」においては、記事コンテンツの充実を図ったほか、大手ポータルサイトとの提携により記事閲覧数が大幅に増加し、2020年11月度において、月間のコンテンツ閲覧数がママスタ全体で2.8億PVに到達し、収益に大きく貢献いたしました。また、2020年12月に発表された「LINE NEWS Presents NEWS AWARDS 2020」において暮らし・学び部門の大賞を受賞いたしました。さらに、学習塾ポータルサイト「塾シル」においては、ターゲットを絞った営業活動を実施し掲載教室数の増加に注力いたしました。連結子会社のTAG STUDIOで運営する送客型メディアにおいては、新規顧客獲得の施策が奏功し、収益は好調に推移いたしました。なお、同社に対して2020年3月に吸収分割により当社から送客型メディアを譲渡いたしました。この影響により、売上高は前年同四半期に比べ増加しております。

これらの結果、当事業の売上高は553百万円(前年同四半期比115.2%増)、セグメント利益は8百万円(前年同四半期はセグメント損失71百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は7,392百万円となり、前連結会計年度末に比べ343百万円減少いたしました。これは主に売掛金が278百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,496百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは、減価償却を主因として有形固定資産が15百万円減少し、のれんの償却を主因として無形固定資産が2百万円減少した一方、投資その他の資産が投資有価証券の増加を主因として11百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は8,889百万円となり、前連結会計年度末に比べ350百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,840百万円となり、前連結会計年度末に比べ207百万円減少いたしました。これは主に買掛金が252百万円、賞与引当金が82百万円、法人税等の納付により未払法人税等が24百万円減少した一方で、その他が169百万円増加したことによるものであります。固定負債は71百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円増加いたしました。これはその他が2百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は3,912百万円となり、前連結会計年度末に比べ205百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,976百万円となり、前連結会計年度末に比べ145百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失1百万円及び剰余金の配当135百万円により、利益剰余金が137百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は56.0%（前連結会計年度末は55.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月10日の「2020年9月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症がもたらす不確実性は依然として大きいものの、当連結会計年度における業績への影響は軽微であると見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,348,771	4,339,866
売掛金	2,995,102	2,716,453
その他	395,999	340,683
貸倒引当金	△3,836	△4,347
流動資産合計	7,736,037	7,392,655
固定資産		
有形固定資産	227,331	211,597
無形固定資産		
のれん	257,854	251,243
その他	336,790	340,688
無形固定資産合計	594,645	591,931
投資その他の資産		
その他	700,815	712,149
貸倒引当金	△19,420	△19,242
投資その他の資産合計	681,395	692,907
固定資産合計	1,503,372	1,496,436
資産合計	9,239,410	8,889,092
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,477,764	3,225,373
未払法人税等	38,246	13,440
賞与引当金	168,457	85,558
損害賠償損失引当金	16,740	-
その他	346,737	516,465
流動負債合計	4,047,946	3,840,838
固定負債		
その他	69,647	71,711
固定負債合計	69,647	71,711
負債合計	4,117,594	3,912,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	984,653	984,653
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	3,500,898	3,363,559
自己株式	△103,775	△103,775
株主資本合計	5,106,776	4,969,437
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,169	26,889
為替換算調整勘定	△13,878	△20,532
その他の包括利益累計額合計	14,291	6,356
新株予約権	748	748
純資産合計	5,121,815	4,976,541
負債純資産合計	9,239,410	8,889,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	6,233,401	5,059,038
売上原価	5,038,502	3,935,391
売上総利益	1,194,898	1,123,646
販売費及び一般管理費	1,105,174	1,143,857
営業利益又は営業損失(△)	89,724	△20,211
営業外収益		
為替差益	5,606	3,717
持分法による投資利益	357	16,167
投資事業組合運用益	12,100	11,246
その他	1,171	1,160
営業外収益合計	19,235	32,291
営業外費用		
固定資産除却損	-	309
外国源泉税	316	618
支払補償費	4,465	-
その他	4	0
営業外費用合計	4,787	929
経常利益	104,172	11,151
税金等調整前四半期純利益	104,172	11,151
法人税、住民税及び事業税	14,472	6,394
法人税等調整額	29,268	6,507
法人税等合計	43,741	12,901
四半期純利益又は四半期純損失(△)	60,431	△1,750
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	60,431	△1,750

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	60,431	△1,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	957	△1,279
為替換算調整勘定	△3,587	△5,865
持分法適用会社に対する持分相当額	218	△789
その他の包括利益合計	△2,410	△7,934
四半期包括利益	58,020	△9,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,020	△9,684

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,008,066	225,335	6,233,401	—	6,233,401
セグメント間の内部売上高 又は振替高	821	31,850	32,672	△32,672	—
計	6,008,887	257,186	6,266,073	△32,672	6,233,401
セグメント利益又は損失(△)	161,293	△71,569	89,724	—	89,724

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年10月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,654,058	404,979	5,059,038	—	5,059,038
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,864	148,409	155,273	△155,273	—
計	4,660,922	553,389	5,214,311	△155,273	5,059,038
セグメント利益又は損失(△)	△28,511	8,299	△20,211	—	△20,211

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。